

秋田ゆかりのソリスト、民謡、舞踊、写真、マンドリンオーケストラとの夢のコラボレーション



第29回 国民文化祭あきた・2014  
県民参加事業

# 「マンドリンと秋田の文化の祭典」



アコーディオン  
安田 典夫



クラリネット  
安藤 満里



パイプオルガン  
酒井 多賀志



チェロ  
藤原 ケイ子



フルート  
畠山 久雄



朗 読  
八百屋 忠司



クラシックギター  
神原 順一



民 謡  
浅野 恵子



客演指揮  
穴戸 秀明



花岡陽子スパニッシュダンスカンパニー



指揮・マンドリン  
平 文恵



箏  
市川 慎

©泉谷玄作

## ～プログラム～

|                         |                                  |                        |
|-------------------------|----------------------------------|------------------------|
| カーニバル (R. シュルツ)         | ハンブルク周遊 (U. バーツェル)               | スイスの牧人 (P. モルラッキ)      |
| ヴェルレーヌの詩に寄せる三楽章 (鈴木 静一) | オルガンとマンドリンオーケストラのための協奏曲 (酒井 多賀志) |                        |
| コン・エル・ビート (アンダルシア民謡)    | セレナーデ・エスパニョーレ (Fr. メニケッティ)       | 幸福について (J. リバ)         |
| ラ・クンパルシータ (M. ロドリゲス)    | 大月宗明の旋律による「さくら舞曲」                | DON-PAN ～ドンパン～ (穴戸 秀明) |
| 写真家：泉谷 玄作 (大曲の花火)       |                                  | 相馬 慶厚 (西馬内盆踊り)         |

# 9/7

## アトリオン音楽ホール

秋田市中通 2-3-8 (アトリオンビル4階)  
TEL (018) 836-7803

(日) 14:00 開演 (13:30 開場)

入場料：1000 円

(500 円 65歳以上、高校生以下)

チケット取扱所：CAOCA広場 (秋田駅前)  
ヤマハ秋田店

後 援：一般社団法人 日本マンドリン連盟 東北支部、秋田県教育委員会、秋田市、秋田市教育委員会、エフエム秋田、DOWA  
秋田魁新報社、朝日新聞秋田総局、読売新聞秋田支局、AKT 秋田テレビ、ABS 秋田放送、AAB 秋田朝日放送  
主 催：ドルチェ・マンドリーノ・ディ あきた (お問合せ .090-3644-6416 鶴田 090-9748-9967 たいら)

# 秋田県と全国から集まった マンドリン音楽愛好家で結成した 夢のマンドリンオーケストラと秋田ゆかりのソリストたち 秋田市で活躍するフラメンコ舞踊団と秋田在住の写真家2人が彩りを添える

## 藤原 ケイ子 (チェロ)

### ～出演順～

山形大学教育学部特設音楽科(ピアノ専攻)卒業。同専攻科(チェロ)修了。その後、山形交響楽団へ入団。ジョイントリサイタル、ソロリサイタルの他、オーケストラのソリストとして出演。また室内楽では、2001年ピアノトリオ“コレンテ”を結成し、活動している。藤本真理弦楽四重奏団のチェリスト黒沼俊夫氏に師事。2004年木内音楽賞受賞。

## 安藤 満里 (クラリネット)

国立音楽大学器楽科クラリネット専攻卒業。その後桐朋学園大学オーケストラ研究生として一年間学ぶ。現在角館町を拠点として、ソロ、室内楽、オーケストラ等の演奏、並びに北東北を中心に指導者として活動。2009~14年秋田大学教育文化学部非常勤講師。秋田フィルハーモニーオーケストラ団員。おんぶの会会員。秋田音楽療法研究会会員。

## 安田 典夫 (アコーディオン)

1953年秋田市生まれ。山形大学教育学部特設音楽科作曲コース卒業。作曲を熊田為広、金田成就両氏にまた指揮法を前田幸一郎氏に師事。県内中学校音楽教諭を早期退職後、アコーディオン演奏を中心に音楽活動を行っている。2010年に県内唯一のちんどん屋「ダースコちんどん隊」を結成、楽士(サクソ、アコーディオン)として活躍。潟上市在住。

## 畠山 久雄 (フルート)

秋田市生まれ。秋田大学鉱山学部卒業。在学中よりフルートを大島典夫氏のちに宇野浩二氏に師事。1981~91年に5回のリサイタルを開催。県内の管弦楽、室内楽演奏会に出演。日本・フルートコンヴェンション・コンクール審査員等を務めている。2011年木内音楽賞受賞。現在、日本フルート協会理事、秋田県管弦楽連盟理事、秋田市管弦楽団員。

## 八百屋 忠司 (朗読)

秋田市内で演劇、朗読活動を行っている。平成25年6月、第11回「朗読の日」に参加し、東日本大震災被災者の聞き語りの朗読。今年、3月には、にぎわい交流館で市内劇団、シアター・ル・フォコンブル公演「レジデンス明田」に出演。

## 酒井 多賀志 (パイプオルガン)

1972年東京芸術大学オルガン科大学院修了。在学中に、万国博オルガン・コンクールで最高位入賞、以後演奏活動に入る。バッハとフランクを中心に古典から現代まで幅広いレパートリーをとりあげ、この分野で第一人者の評価を得る。現在、カトリック吉祥寺教会オルガニスト、東京純心女子大学特認教授、日本演奏連盟会員、日本オルガニスト協会会員。



## 花岡 陽子スパニッシュダンスカンパニー

あきた国際フェスティバル、踊りのチャリティショー、とっておきの音楽祭inあきた、日韓交流福祉歌謡祭、秋田市文化団体連盟主催「四季の彩」等に出演。月1回、にぎわい交流館AUにて、花岡先生よりレッスンを受けている。

## 神原 順一 (クラシックギター)

横手市出身。高校生よりロックバンドのリードギター演奏。秋田大学在学中にクラシックギターに転向。秋田市民ギターアンサンブルの活動や、年に1度、アトリオン音楽ホールで開催される秋田ギターフェスティバルで演奏。故中野 温与志氏、佐々木 正昭氏に師事。2006年、デュオ・レジェンダを結成し、2011~12年に5回連続コンサートをアトリオンで開催。

## 市川 慎 (箏)

秋田県生田流箏曲「清絃会」三代目家元足達清賀の息子として生まれる。沢井一恵師、比河流師に師事。平成11年度秋田市芸術選奨、平成15年度秋田県芸術選奨を受賞。第7回長谷校校記念全国邦楽コンクール最優秀賞。文部科学大臣奨励賞受賞。和楽器ユニット「ZAN」「WASABI」「AUNJ」のメンバーとして全国、海外でも活動。清絃会副会長。

## 浅野 恵子 (民謡)

宮城県出身。地元高校卒業後、梅若流宗家故浅野梅若師のもとへ弟子入り。6年間の内弟子修業を終え、梅若流名取大師範を取得。現在、秋田県を中心に活動を行う。秋田県長持唄全国大会優勝。日本民謡民舞全国大会部門優勝。

## 穴戸 秀明 (客演指揮)

1959年仙台市生まれ。宮城県芸術協会会員。ギタリスト、指揮者、作曲家。1979年第5回東北ギターコンクール2位。1999年第6回日本マンドリン連盟合奏作曲コンクール3位「受容と変容」。他に代表曲は「DON-PAN」「DUENDE」などがある。宮城県内のマンドリン、弦楽、室内オーケストラなどの指揮を歴任。

## 平 丈恵 (指揮・マンドリン)

2009年、ドイツ・ハンブルク音楽院留学生特別コース マンドリン科修了。1998年アトリオン音楽ホールにてギターとのコンサート開催を機に、ギター、ピアノ、オルガンなどと全国各地でコンサートを開催。海外ではスペイン、イタリア、オーストラリア国際音楽祭にてソリストとして演奏。ドルチェ・マンドリーノ・ディあきた代表。日本マンドリン連盟 東北支部理事。



## 泉谷 玄作(写真家)

1959年 秋田県生まれ。花火の撮影をライフワークとする。現代作家、蔡國強 (Cai Guo-Qiang) 氏の依頼で、2002年MoMA (ニューヨーク近代美術館)主催の「動く虹」の花火や、2003年ニューヨークセントラルパーク150周年記念の「空の光輪」の花火などを撮影。著書に、『心の惑星-光の国の物語』(クレオ)、『花火の図鑑』(ポプラ社)、『花火の大図鑑』日本煙火協会/監修 (PHP研究所)、『日本の花火はなぜ世界一なのか?』(講談社+α新書)など、花火に関するもの多数。



## 相馬 慶厚(写真家)

1950年秋田県生まれ  
1971年東京写真短期大学(現東京工芸大学)写真科中退  
1980年(株)秋田フジカラー入社  
1998年秋田県女性会館プラツル写真教室講師  
1999年「隔月刊風景写真誌」主催第7回前田真三賞受賞  
2001年フジカラー東北(株)解散後「写真工房青いフォトクラブ」設立  
フリーカメラマンとして現在に至る。